

歴史総合, 世界史探究

(60 分)

注 意 事 項

1. 試験問題は、問 1 ～問 35 まであります。

解答用紙(マークシート)には、問題番号が 1 ～50、選択肢が①～⑩まで印刷されていますが、解答にあたっては、問 1 ～問 35 までの各設問に指示された選択肢の数の中から選んで解答してください。

2. 解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

問題 I

次の文章を読み、問 1～問 12 の各設問に答えなさい。

前 6000 年頃に、黄河中・下流域の黄土台地で穀物栽培が始まった。前 5000 年頃になると黄河・長江流域で集落も出現するようになり彩文土器(彩陶)⁽¹⁾を特色とする文化が開けた。前 2 千年紀には、各地域を結ぶ交通の要地であった黄河中流域で殷王朝⁽²⁾が誕生した。前 11 世紀頃に殷を倒した(3)は、鎬京(現在の西安市南西)に都をおき、武力よりも徳を重視した。

前 8 世紀前半、内紛と西方の遊牧民の攻撃により、(3)は都を洛邑に移したが、その頃から諸侯の争いが激しくなり、前 5 世紀後半になると諸国間の秩序は失われていった。前 5 世紀末までを春秋時代、それ以後の後半の時期を戦国時代と呼び、「戦国の七雄」⁽⁴⁾と呼ばれる 7 つの強国が並び立った。

西方に位置した(5)は、新しい政治制度や技術を取り入れて強大化した。前 221 年に(5)王の政は、新たな君主の称号である「皇帝」を採用した。⁽⁶⁾しかし、(5)は統一後わずか 15 年で滅亡し、その後の混乱の中で(A)を破った(B)が諸勢力から皇帝に推戴され、漢王朝を開いた。漢王朝では(5)の過酷な政治方針を転換し、人民の生活安定に主眼をおく政策をとったが、諸王の権力の削減をはかったため、それに抵抗する(8)が起こった。これが鎮圧されると、中央集権体制が強化され、⁽⁹⁾対外政策も積極的に行われるようになった。

春秋・戦国時代に氏族制度が崩れて以来、中国では小家族による戸が社会の基本単位となり、農業経営が主流となった。農民家族は、国家の経済を支える基盤とみなされたが、実際には飢饉や重税のために没落し、奴隷や小作人になる者も増大した。その一方で、土地を買い集め、こうした奴隷や小作人を使用して大土地経営を行う(10)が台頭し、貧富の差が拡大した。漢は大土地所有の制限をはかったが失敗し、(10)は政界にも進出するほど力を持つようになった。

漢代の初めは黄老の政治思想が重んじられたが、前漢末には儒学⁽¹¹⁾の影響が高まり、国家の学問としての地位を確立した。また儒学のほかに、統一国家を支える思想や技術も現れ、⁽¹²⁾歴史書も編纂された。

問 1 下線部(1)に関連する文化として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 竜山文化 ② 仰韶文化 ③ 国風文化 ④ 南蛮文化

問 2 下線部(2)に関連する内容として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 殷の人びとは宇宙の支配者を帝(上帝)と呼び、帝と王の祖先を神として崇拝した。
- ② 国の重大な事柄はすべて神意を占って決定され、その記録に甲骨文字が用いられた。
- ③ 王の一族や功臣、土着の首長に封土と人民を与え、世襲の諸侯として国を建てさせる封建を行った。
- ④ 祭祀や武器に用いられていた青銅器は、王らの墓にも副葬されていた。

問 3 空欄(3)にあてはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 卿 ② 韓 ③ 燕 ④ 周

問 4 下線部(4)に関連する内容として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 分裂の時代でもあったが、広域的な文明世界としての「中華」の意識が諸国家間で共有され、その一方で生活習慣の異なる他者を「夷狄」と蔑む思想も生まれた。
- ② 鉄製農具や牛耕が行われるなど、農業生産力が飛躍的に高まった。
- ③ 商業や手工業が発達し、青銅貨幣が流通した。
- ④ 孔子・孟子に代表される道家は、自然の道と天命に従う無為自然を主張した。

問 5 空欄(5)にあてはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 秦 ② 楚 ③ 齊 ④ 趙

問 6 下線部(6)の人物の時代に関連する出来事として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 度量衡・文字・車軌の統一や思想の統制を行った。
- ② 多様な新思想が生まれ、諸子百家と総称される多くの思想家や学派が登場した。
- ③ 地方長官の推薦で官吏を選任する人事制度をとった。
- ④ 塩・鉄の専売や物価調整策を行った。

問 7 空欄(A)と(B)にあてはまる語の組み合わせとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① (A)劉邦 (B)項羽
- ② (A)項羽 (B)劉邦
- ③ (A)孫権 (B)劉備
- ④ (A)劉備 (B)孫権

問 8 空欄(8)にあてはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 陳勝・呉広の乱
- ② 赤眉の乱
- ③ 呉楚七国の乱
- ④ 黄巾の乱

問 9 下線部(9)に関連する内容として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 北方では匈奴を撃退し、占領した土地に軍隊を派遣して防衛のかたわら土地を耕作させた。
- ② 対外積極策に転じたのは、前 2 世紀後半に即位した武帝の時であった。
- ③ タリム盆地のオアシス諸都市から朝鮮北部、ベトナム北部まで支配を広げた。
- ④ 積極的な外交政策により、領土が広がり、漢は財政的にも潤った。

問10 空欄(10)にあてはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 宦官
- ② 外戚
- ③ 豪族
- ④ 官吏

問11 下線部(11)に関連する内容として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 易経、書経、詩経、礼記、春秋からなる五経が主要な経典となった。
- ② 君主の公平・無欲さこそが社会の安定につながると考えられた。
- ③ 董仲舒の活躍・提案により儒学が官学となった。
- ④ 鄭玄らによって経典の字句の解釈を行う訓詁学が発展した。

問12 下線部(12)に関連する内容として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 司馬遷は『漢書』を、班固が『史記』をまとめた。
- ② 『漢書』は編年体で記された。
- ③ 『漢書』が中国の歴史書の基本的なかたちをつくった。
- ④ 『史記』は君主の年代記である「本紀」と、人物の伝記である「列伝」を中心に構成されている。

問題Ⅱ

次の第3代大統領として知られるトマス・ジェファソン(1743-1826年)の外交理念に関する文章を読み、問13～問23の各設問に答えなさい。

著作権の都合により掲載しておりません。
ご不便をおかけしますことをお詫び申し上げます。

問13 ジェファソンに関するこの文章に続く一文として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この前提に立つとき、彼の外交政策の構想は、まずヨーロッパからの介入を避け、ヨーロッパの紛争にかかわらないという、いわば脱欧の姿勢をとる。
- ② この前提に立つとき、彼の外交政策の構想は、ヨーロッパの都市部からの移民を避けつつ、ヨーロッパの都市部にアメリカの農民を派遣するという、人材交流の姿勢をとる。
- ③ この前提に立つとき、彼の外交政策の構想は、まずヨーロッパから農業製品を輸入することを避け、工業製品に限ってヨーロッパから輸入するという貿易を制限する姿勢をとる。
- ④ この前提に立つとき、彼の外交政策の構想は、まずヨーロッパの政治になるべく干渉し、ヨーロッパの農業地帯の拡大を支援するという、介入主義の姿勢をとる。

問14 下線部(14)に関連して、中世末期のイギリスで貨幣経済が浸透した結果、農奴解放が進み、独立していった農民のことを何と呼ぶか。最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ジェントリ ② ヨーマン ③ ユンカー ④ ブルジョワ

問15 下線部(15)に関連して、国家の富の源泉を農業生産に求める考えを、重農主義という。主に 18 世紀に活躍し、重農主義を支持したり発展させたりした人物として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① フランソワ・ケネー ② ジャック・テュルゴ
③ アダム・スミス ④ ジャン＝バティスト・コルベール

問16 下線部(15)に関連して、18 世紀にイギリスでは農業革命が起こった。農業革命を推進したこの時期の土地制度改革を何と呼ぶか。最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 均田制 ② リキニウス・セクスティウス法
③ 第一次囲い込み ④ 第二次囲い込み

問17 下線部(16)に関連して、19 世紀後半から 20 世紀前半にかけて台頭した、いわゆる「帝国主義」の説明として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 後発の帝国主義国であったドイツは、ヴィルヘルム 2 世の治世下に「世界政策」を掲げ、帝国主義政策を推進した。
② いち早く帝国主義国化したアメリカは、ヨーロッパ諸国に先駆けて中国へ進出し、門戸開放を行った。
③ アフリカを横断して植民地化しようとするイギリスと、縦断して植民地化しようとしていたフランスが衝突し、1898 年にファショダ事件が勃発した。
④ 列強諸国を前に近代化の重要性を認識した清は、伝統的な内政や制度の変革を目指し、実権を握っていた西太后を戊戌の政変で追放したが、最終的に失敗に終わった。

問18 下線部(17)に関連して、18世紀後半からの産業革命期のイギリスの貿易に関する説明として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 主に武器、黒人奴隷、砂糖や綿花等を、西アフリカ・南北アメリカ・ヨーロッパ間でやり取りする三角貿易で、貿易黒字になっていた。
- ② 中国から茶や陶磁器、インドから綿織物を輸入し、それに対して銀を支払っていたことから、対アジア貿易は産業革命を経ても貿易赤字が続いた。
- ③ 産業革命を経て綿製品の大量生産が可能になると、東インド会社を通じてインドの植民地化を進め、インドを綿製品の輸出市場とした。
- ④ イギリスの綿製品がイラン、オスマン帝国、エジプト等にも大量に輸出されるようになると、これらの地域はヨーロッパ諸国への農産物の供給地になっていった。

問19 下線部(17)に関連して、アメリカの商工業の発展に関する説明として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 1812年に米英戦争が開始すると、イギリスからの工業製品の輸入が途絶えたため、アメリカ全土で等しく産業革命が促進された。
- ② 南北戦争までに北部諸州は工業化が進んだことから、自由貿易政策を訴え、南部諸州と対立した。
- ③ 南北戦争までに北部諸州は、繊維産業や機械、鉄鋼業などで日本と競争するに至り、保護関税貿易か自由貿易かをめぐって南部諸州と対立した。
- ④ 南北戦争終結後、北部主導で重工業中心の第二次産業革命が起こり、独占資本が形成されていった。

問20 下線部(18)に関連して、ヨーロッパおよびアメリカの都市に関する説明として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① スペイン領ネーデルラントのアントウェルペン、中継貿易の拠点として17世紀に繁栄したが、オランダ独立戦争の際にスペイン軍によって攻略され、破壊された。
- ② アントウェルペンに代わって、オランダの新興都市アムステルダムが繁栄した。オランダは積極的に保護貿易を進め、17世紀のヨーロッパ経済の中心になった。
- ③ イギリスでは、産業革命によって農民が労働力として都市部に流入した。ロンドンの人口増加のみならず、バーミンガム、リヴァプール、マンチェスターといった新興都市が登場した。
- ④ アメリカのニューヨークは、イギリス本国からの重税に反発した人々が東インド会社の船を襲撃するきっかけの地として知られている。

問21 下線部(19)に関連して、19世紀後半のヨーロッパ主要国の外交方針の組み合わせとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イギリス —— ビスマルク外交・フランスの孤立化
- ② フランス —— 光栄ある孤立
- ③ ロシア —— 南下政策
- ④ オーストリア＝ハンガリー帝国 —— パン＝スラヴ主義

問22 ジェファソンの考えに触発され、ヨーロッパとの相互不干渉を宣言した大統領として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ジョン・アダムズ
- ② ジェームズ・モンロー
- ③ アンドリュー・ジャクソン
- ④ アレクサンダー・ハミルトン

問23 19世紀のアメリカは西部への領土開拓を進めていった。1803年アメリカが買収したフランス領を何と呼ぶか。最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① フロリダ
- ② アラスカ
- ③ ルイジアナ
- ④ ミシシッピ

問題Ⅲ

1850年にアメリカでは逃亡奴隷法が制定され、逃亡した奴隷を逮捕し南部の奴隷所有者に引き渡すことが義務づけられた。逃亡奴隷を外国からの亡命者と比較した主張からの引用と、それに続く次の文章を読み、問24～問35の各設問に答えなさい。

〔逃亡奴隷を外国からの亡命者と比較した主張からの引用〕

「外国の専制主義からの逃亡者を引き渡す立法を行うことは、合衆国政府の合憲的権力の範囲内にある。〔中略〕こうした法律の執行に対して、政府の高官、武官は協力する公的な義務がある。しかし、こうした法律があなたの良心を捉えることがあるだろうか。あなたはこの法律があるからといって、^{きゅうぼう}窮乏し、追われた亡命者に対して、食物や、隠れ場所を与えたり、その他のもてなしを行う義務を否定するだろうか。否！否！憤慨した無数の自由の民からは、大きくきっぱりとした服従拒否の声が大水のとどろきのようにあふれ出るだろう。」

〔それに続く文章〕

ハンガリーは長らくオーストリア帝国の支配下にあったが、1848年の革命の影響を受けて起こった独立戦争は周辺諸国の介入により失敗し、1849年⁽²⁴⁾にはオーストリアの支配が再確立した。1851年におけるハンガリー人亡命者のアメリカへの到来は、⁽²⁵⁾奴隷の北部への逃亡同様、現実味を帯びた想定で、実際この説教が行われた1851年11月の翌月には、ハンガリー独立戦争の指導者だった(27)がアメリカを訪問した。アメリカ政府に対してハンガリー独立を求めた(27)の要請が聞き入れられることはなく、政府はヨーロッパ情勢への不介入を貫いたが、連邦議員を含む多くの⁽²⁶⁾アメリカ人は、自由のための戦いを率いた英雄(27)を熱狂的に迎え、(27)が訪問した諸都市では歓迎のための大規模なパレードや式典が行われた。内外キリスト教連合⁽²⁸⁾(注)も奴隷制や逃亡奴隷については口を噤んだ一方で、(27)訪米の際には歓迎を表明し、ハンガリーのためにアメリカ政府が介入を行うことを支持する意見を発表していた。

(注) アメリカ国内外双方のカトリックを、プロテスタントに改宗することを目指す、プロテスタント系団体。

佐藤清子 『宗教の自由と不寛容のアメリカ史——19世紀の反カトリックとプロテスタント』 東京大学出版会、2024年、128-129ページ。出題にあたって表記を一部変更した。

問24 下線部(24)に関連して、この革命が最初に勃発した国として、最も適切なものを次の

①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|----------|--------|
| ① ドイツ | ② フランス |
| ③ オーストリア | ④ イタリア |

問25 下線部(24)に関連して、ヨーロッパ各地で勃発したこれらの革命によってウィーン体制が崩壊した。このウィーン体制の指導的立場であったオーストリアの外相で、1848年の革命で失脚した人物として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|------------|---------------|
| ① メッテルニヒ | ② タレーラン |
| ③ フランツ 1 世 | ④ アレクサンドル 1 世 |

問26 下線部(25)の歴史に関連して、マリア＝テレジアがハプスブルク家を継承する際に、代償としてプロイセンのフリードリヒ 2 世が要求・占領した、当時オーストリア領だった地域として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|-------------|----------|
| ① アルザス＝ロレーヌ | ② ダンツィヒ |
| ③ トリエステ | ④ シュレジエン |

問27 下線部(25)に関連して、1848 年の革命運動の影響でオーストリア国内でも北イタリアの独立の機運が高まり、民衆が蜂起した。この民衆の蜂起を鎮圧した将軍を讃えて作られた行進曲として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|----------|------------|
| ① トルコ行進曲 | ② 威風堂々 |
| ③ カルメン | ④ ラデツキー行進曲 |

問28 下線部(26)に関連して、次の 1～4 の南北戦争に関する出来事を年代順に正しく並べ替えたものとして、最も適切なものを①～④のうちから一つ選べ。

1. ゲティスバーグの戦い
2. エイブラハム・リンカンが大統領選挙で勝利
3. 南部 11 州がアメリカ連合国を結成
4. 奴隷解放宣言の発布

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 2 → 3 → 4 → 1 | ② 3 → 2 → 1 → 4 |
| ③ 2 → 4 → 3 → 1 | ④ 4 → 2 → 1 → 3 |

問29 下線部(26)に関連して、奴隷制の悲惨さを世に訴えた、ハリエット・ビーチャー・ストウの作品として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① グレート・ギャツビー ② ライ麦畑でつかまえて
- ③ アンクル・トムの小屋 ④ 顧みれば

問30 文中の空欄(27)に入る人物は、1848年の独立宣言を先導し、一時的にハンガリー共和国の指導者となった。空欄(27)に入る人物として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① オットー・フォン・ビスマルク ② ルイ・ブラン
- ③ コシュート・ラヨシュ ④ ジュゼッペ・ガリバルディ

問31 下線部(28)に関連して、18世紀までにアメリカ東海岸には13のイギリス植民地が形成された。この13のイギリス植民地として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イリノイ ② マサチューセッツ
- ③ ニューヨーク ④ ペンシルヴェニア

問32 下線部(28)に関連して、西欧人がアメリカに流入するよりもはるか昔から先住民が北アメリカ大陸に暮らしていた。しかし19世紀を通じて白人の西部開拓が進み、1830年にはインディアン強制移住法によって、ミシシッピ以西の荒地への強制移住が進められた。そこで一部の先住民が強いられた過酷な旅路の名称として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 恐怖の道 ② 涙の道 ③ 草原の道 ④ 悲惨な道

問33 [それに続く文章]に関連して、ハンガリーが最終的にオーストリア帝国から独立するきっかけとなった戦争として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① クリミア戦争 ② 普墺戦争
- ③ 第一次世界大戦 ④ 第二次世界大戦

問34 [それに続く文章]に関連して、1848年にアメリカで起こった出来事として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カリフォルニアで金鉱が発見された。
- ② 最初の大陸横断鉄道が完成した。
- ③ 日米和親条約を結び、日本を開国させた。
- ④ テキサスを併合した。

問35 [逃亡奴隷を外国からの亡命者と比較した主張からの引用]と[それに続く文章]につ

いて、なぜ逃亡奴隷法の議論がハンガリー亡命者の議論につながると考えられるか。

最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 神の教えに基づけば、仮に法律に反していても困窮^{こんきゅうしや}者を支援することが義務であると考えられるから。
- ② プロテスタントの人々は奴隷解放を主張しており、ハンガリーからの逃亡奴隷も受け入れるべきであると考えられるから。
- ③ 法治国家の精神から合衆国憲法と矛盾する立法は無効であると考えられるため、ハンガリーからの亡命者を無視することはできないから。
- ④ アメリカは「神のもとにある国」であり、仮に逃亡奴隷が法律を破ったとしても、神に救いを求めれば許されると考えられていたから。